



少子化対策には無条件配偶者控除を

配偶者控除

パートなどで働く妻の場合、給与が年百三万円までは夫は38万円の配偶者控除を受けられ、百四十一万円までは額に応じて少し配偶者控除がある。しかし、それを越えると、夫婦別々に独立した形で課税される。頑張っても税が多くなると手取りが減ることもある。だから主婦は、余り稼げない。

パートの時間給が上がっても、リミットを越えない為に、収入を増やす訳にはいかない。何とか稼ぎを増やしたいのに・・・。

なかなか結婚できない

結婚すれば、住まい、

家具・・・と物いりだ。

子供が出来れば又お金。しかし、派遣などでは収入が少なく、若い人がなかなか結婚できない。結婚しても、配偶者控除が受けられないと、結婚前と税引き後の収入は同じ。これでは結婚しない人が増えるのは当然。

無条件配偶者控除を

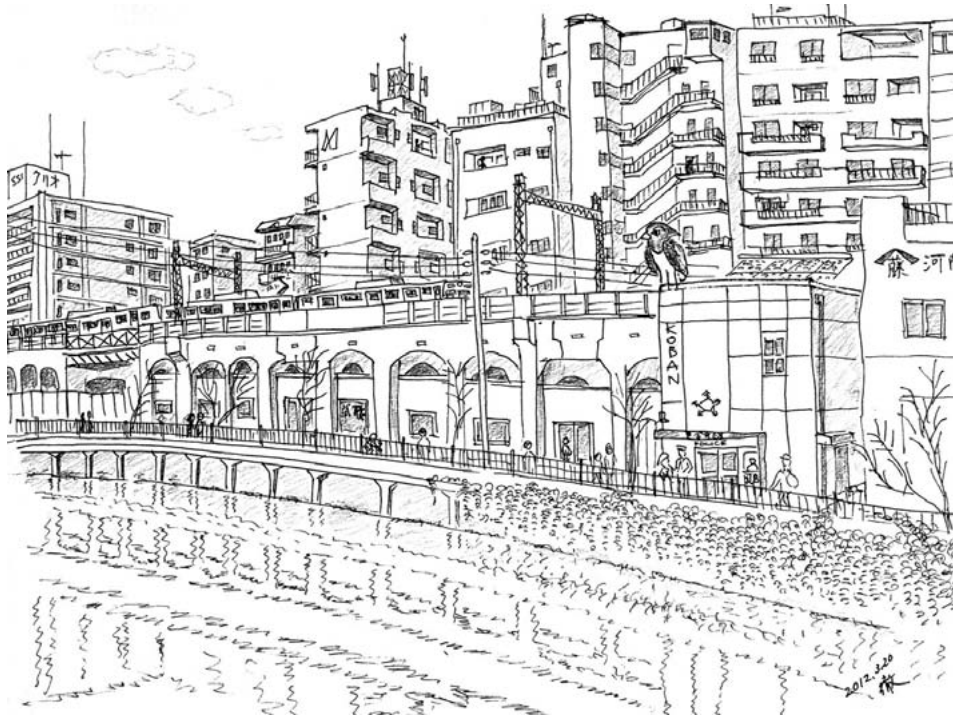
そこで結婚すれば、相手の収入に関わりなく配偶者控除が夫婦双方に適用されるようにしたらどうだろう。「結婚すれば税が減って手取りが増える」とすれば、結婚を応援する事が出来る。

共働きの主婦も増えた稼ぎより税金の方が多くなることもなくなる。

皆さんはどう思われますか？

「イセタカ」を探せ

黄金町の高架下 吉浜橋から



京浜急行の高架のすぐそばを大岡川が流れる。ここは、黄金町駅の近く、末吉橋からの眺めだ。

学生の頃、友人が高架の下のアパートに住んでいた。家賃がものすごく安いのが取り柄。十分間に特急、急行、各停と上下六本が通り、その轟音と振動がものすごかった。

絵に描いた辺りは、かつて間口が一間ほどの小さな飲み屋がひしめいていた。麻薬や暴力団が跋扈していて、治安が悪かった。高架の耐震化改築に併せ、それが一掃された。フリーマーケットや瀟洒な喫茶店も出来た。

治安の確保の為、交番もおかれ、その屋根には「イセタカ」という鷹が目を光らせている。